

しゃきよう

だより

令和6年
4月号

Vol.
180

しゃきよう

社協は**社会福祉協議会**の略称です。みなさん「しゃきよう」と呼んでください。

社協はだれもが安心してらせるまちづくりをすすめています。



災害ボランティアリーダー養成講座
～床板外し体験～

もくじ

- 福祉教育について……………②③
- 生活支援コーディネーター通信……………④
- 地域福祉活動紹介……………⑤
- 災害ボランティアセンターについて……………⑥
- ボランティアセンター伝言板、寄附者紹介……………⑦
- みんなの声、プレゼントクイズ……………⑧

山形市社協 LINE公式アカウント

友だち募集中
@280wvvd



うれしい情報を
LINEでお届け!



誰もが安心して暮らせる福祉のまち やまがた
社会福祉法人
山形市社会福祉協議会

〒990-0832
山形市城西町二丁目2番22号
TEL 023-645-9230 FAX 023-645-8015

山形市では こんな取り組みをしています。



きっかけ①

小学校3年生担任

コロナ禍で学校生活を送る中、集団活動を経験してこなかった。思いやりの気持ちを持って協力しあいながら学校生活を送れるようになってほしい。様々な立場の人を体験しながら、集団で活動する機会をつくりたい。



きっかけ②

小学校4年生担任

子ども達と総合学習でどんなことに取り組んでいこうかと話し合った時、「自分たちは地域の人たちからたくさんお世話になったので、その人たちに恩返しをしたい。」という意見が出た。地域の人たちに自分達ができることはどんなことなのか、みんなの幸せを考えるとはどういうことなのかを知るために福祉学習をしたい。



きっかけ③

中学校3年生担任

毎年、地域の中にある障がい者施設を訪問している。事前学習としてそこを利用する人たちの事や障がいについて学びたい。そして、自分達にはどんなことができるのか、障がい乗り越えたくましく生き、働く姿から生きる意味を考えたい。



福祉講話

福祉とは何か、みんなが幸せに過ごすにはどうしたらいいかなど、社協職員による講話やミニゲームを通して学びます。

●1分間ゲーム

同じ“1分間”でも人によって感じ方は様々である事を体感するゲーム

●思いやりのいす取りゲーム

みんなが座れるようにするにはどうしたらいいか考えながら、思いやりの心を育みます。



調べ学習

インターネットや本で調べたり、実際にまちの中を歩きながら自分たちなりに調べてまとめます。



福祉教育とは、誰もが幸せを感じ、助け合い支えあいの地域社会をつくるため、ふだんのくらしのしあわせをどのように実現すればよいかを、身のまわりの方々や地域との関わりを通して、みんなで考えて解決するために行動する力を養うことです。山形市社協では、昭和56年から毎年市内26校を指定し、福祉教育を推進しています。

地域の中で「ともに生きる力」を育む 福祉教育

福祉学習の
お手伝いをします!!

ボランティアセンターでは、地域や学校、職場での福祉学習のお手伝いをしています。

ボランティアや福祉に関する講座や研修会の開催障がいの体験学習など、幅広い要望にお応えしています。一部諸経費や交通費等のご負担が必要になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

【お問合せ】

■TEL 023-645-9233

■メール

voravora@yamagatashishakyo.or.jp

おじいちゃんおばあちゃんの 体になってみよう

(高齢者疑似体験)

年を取るとはどんなことなのか、地域のおじいちゃんおばあちゃんのためにできることは何なのかなど、疑似体験の用具をつけて体験しながら考えます。



日常のもどかしさを体験しよう

(知的・発達障がい疑似体験)

わからない、できない、書けない、聞き取れない、見えない、伝わらない、伝えられないなど無い無い尽くしの「もどかしい」日常を体験します。職員研修や親子行事などでも大評判の講座です。

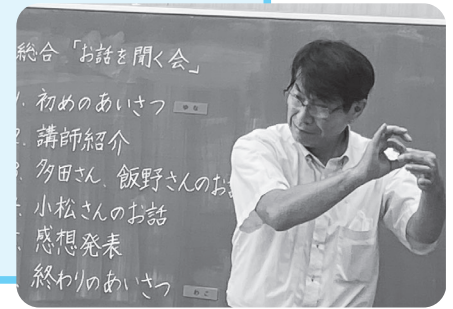
ゲストティーチャーによる特別授業

障がいのある方や福祉の専門職の方が直接講師となって、普段感じている事や生活についてお話しします。直接交流することによって、学びの幅が広がります。

聞こえない世界を体験しよう

(聴覚障がいについて)

聴覚障がいや手話についてのクイズ、ろう体験などを通して、耳の不自由さを体験します。



目の見えない世界を体験しよう

(視覚障がいについて)

アイマスクや特殊ゴーグルをつけて、普段意識しないにおいや音、感触を感じながら体験します。また、言葉によるコミュニケーションの大切さも学ぶことができます。



障がいについて
知ってもらえるように、
ポスターを作って、
校内に掲示しました。



自分たちに
できることを考えて、
学習発表会で
みんなに伝えたよ。

施設を訪問し、
利用している方々と
交流しました。



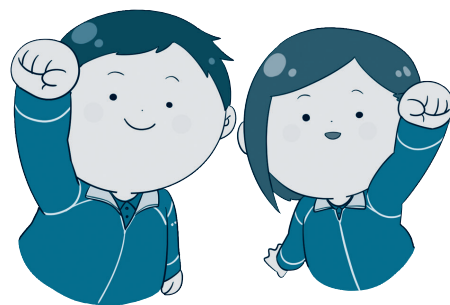
車いすに乗ってみよう

(肢体不自由体験)

実際に車いすに乗ったり介助したりしながら、車いすで生活されている方について理解を深めます。



生活支援 コーディネーター 通信



山形市では現在17名の生活支援コーディネーターが山形市から委託を受けて活動中！

生活支援コーディネーターは、住民の皆さんの困っている事、あったらいいなと感じている事を把握し、地域にある組織や支えあい活動とつなげたり新たな支えあいの仕組みづくりをお手伝いしたりしています。

また、サロンや通いの場などの立ち上げ・継続支援を行い、地域にたくさん「居場所」ができるよう活動しています。

誰もがつながりの中で、自分らしくいきいきと過ごすことができる地域を住民の皆さんと一緒につくっていきま

す！
よろしくお願いたします。

山形市高齢者等 見守りネットワーク

山形市では民生委員児童委員や福祉協力員をはじめとした地域住民による見守り活動が活発に行われています。その取組を更に応援できるように、高齢者等の自宅を訪問する機会が多い民間事業者の協力を得て、見守り体制を強化しています。

命を守る 見守りネット LIFE SAVE NET

こんな時、
慌まずにお知らせください！！

日中時間帯

- 新聞や宅配物（弁当・食材等）が取り込まれず溜まっている。
- 玄関のドアや窓が開いたままの状態が続いている。
- 何日間も同じ洗濯物が干されている。

明け方時間帯

- 部屋やお風呂の電気がついたままである。
- テレビなどの電化製品がついたままである。

山形市



民間事業者と共有している見守りツール

山形市生活 お役立ちガイドブックを ご活用ください！

山形市に住む高齢者が、暮らしの中で、買い物や家事等に「ちょっととした支え」が必要になった時に活用できる社会資源情報を一冊にまとめたものです。

地域では、民生委員児童委員や福祉協力員が持っていたり、コミュニケーションセンターや公民館に設置したりしています。また、インターネットからどなたでも閲覧や印刷ができます。

山形市

**生活お役立ち
ガイドブック**

令和
5年度版

編集：山形市第1層生活支援コーディネーター
山形市第2層生活支援コーディネーター
山形市福祉推進課 長寿次長課

協力：山形市地域包括支援センター

発行：山形市社会福祉協議会 地域福祉課 福祉のまちづくり係

二次元コードからも
見ることができます

二次元コード



生活支援コーディネーターが 地域の活動をご紹介します!!

大郷地区 明るい笑顔溢れる通いの場

今塚町内会では、第2・第4火曜日の午後1時30分から百歳体操を行っています。百歳体操の後は、自然と輪ができ、「お茶飲みも行かなくなり、顔を見て話すことがなくなりました。ここでいろんな話ができて嬉しい。」と話に花を咲かせています。いつも大盛り上がりで、にぎやかな笑い声が響いています。



西山形地区 心も体も健康に！いきいき百歳体操スタート

地域の要望を受けて、毎週月曜日（祝日は休み）午前10時からいきいき百歳体操がスタート。開催初日には、「こういうの、待っていました！」と歓喜の音が寄せられるとともに多数の方が参加され、和やかな雰囲気を楽しめました。今後さらに地域のみなさんの身近な通いの場となり、交流の輪が広がることを願っています。



山寺地区 みんなで考える山寺の未来 ～地区社協全体会議～

年に3回程、地区社会福祉協議会役員全員が集まる「全体会議」を開催しています。地域みんなで支えあって暮らしていくために、認知症の理解や地域内の支えあい活動の紹介、福祉マップ作成などの研修会を行っています。同じ町内に住む方同士で意見交換を行うことで、日頃の活動に対する意識の統一や思いの共有につながる貴重な機会となっています。



南沼原地区 脳いきいきカフェ

脳いきいきカフェでは、認知症についてのミニ講座や、頭を使って身体を動かしたり、製作をしたりと様々な活動を行っています。

この日は、*おれんじサポートチーム（こころから、寸劇を交えた楽しくわかりやすいミニ講座と介護保険サービス事業所職員の企画で、市町村当て脳トシ！毎回笑いの絶えない、楽しく学べるカフェです。
*認知症初期集中支援チーム（南部担当）



滝山地区 バス乗車体験会を開催しました！

モデル事業運行実験中の南くるりんを利用し、乗車体験会を実施しました。モデル事業の概要やバスルート等の説明、乗降の仕方の説明を聞いた後、目的地までバスの旅を楽しみました。

「バスに乗る機会が無かったから体験できて良かった。使っていきたい。」との声が聞かれました。



蔵王地区 「ヤマタク」好評運行中！

山田町内会では、高齢者の移動手段の確保として、既存のタクシーを活用した高齢者移動支援サービスモデル事業（通称：ヤマタク）に取り組んでいます。日常生活にかかせない買い物や通院のみならず、交流を目的とした外出にも利用でき、高齢者のいきがいや住民同士の見守りにもつながっています。

実際に利用した方からは、「自分の足で出かけて嬉しい」と喜びの声が聞かれています。



災害が起こった時、被災地復旧のため 災害ボランティアセンターが立ち上がります！

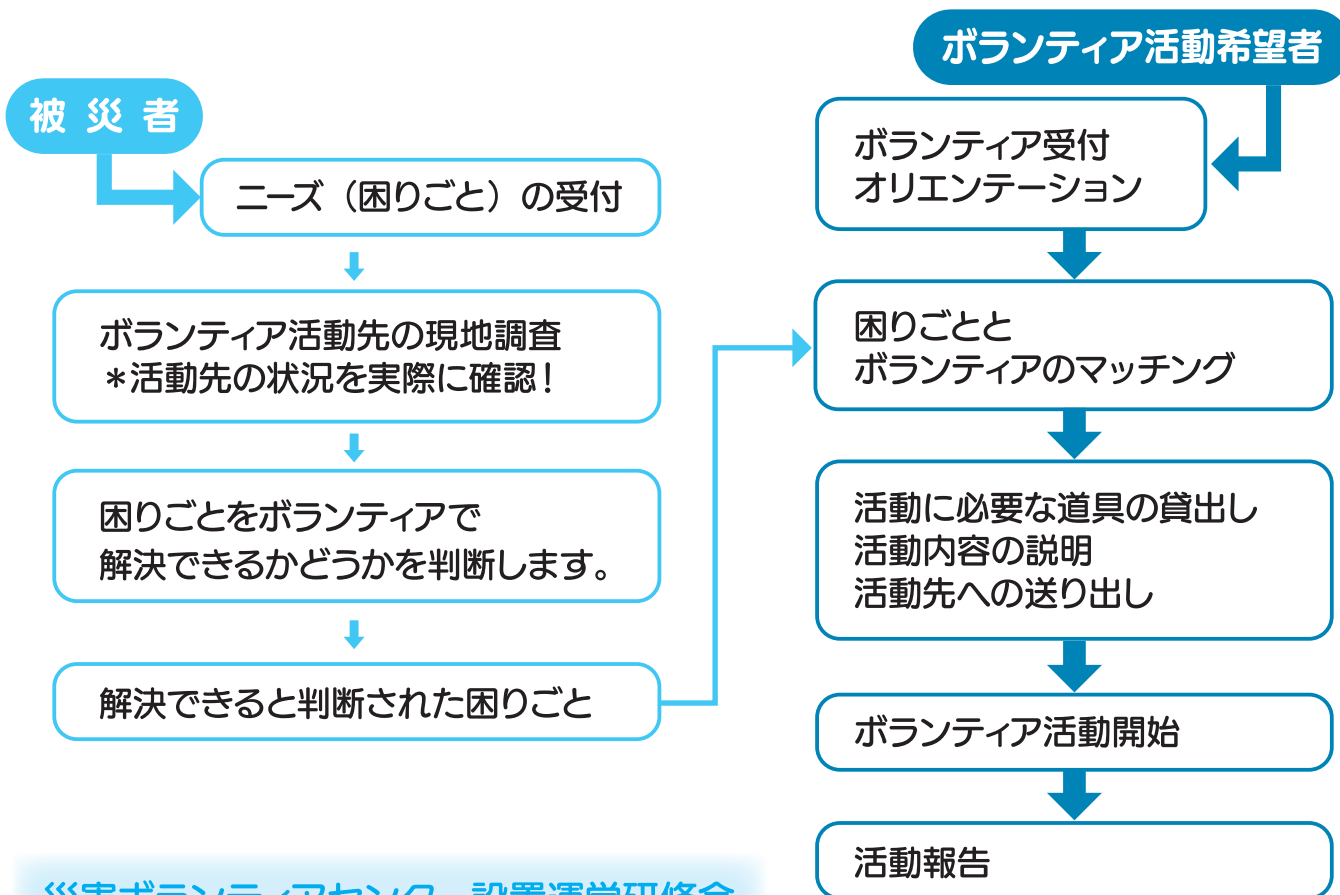
災害ボランティアセンターとは、災害が発生した時にボランティアを受け入れ、被災者の困りごとやボランティアをつなぐ役目を担う復興支援活動の拠点です。

令和6年1月1日、石川県能登半島を震源とする最大震度7の揺れを観測する地震が発生しました。災害救助が進み、現在は災害ボランティアセンターを各市町村社協が立ち上げ、復興のためのがれきの撤去や炊き出しなどの活動が行われています。

山形市では、原則災害対策本部が設置されたときに、山形市社協のある山形市総合福祉センターに災害ボランティアセンターが設置されます。



山形市災害ボランティアセンターの役割と活動の流れ



災害ボランティアセンター設置運営研修会

災害時に迅速に対応できるよう、年に1回、関係機関の方々と一緒に設置運営研修会を実施しています。



災害義援金は、誰もが参加できるボランティア活動のひとつです。被災地へ直接行けなくとも思いを届けることができます。

引き続き、山形県共同募金会で義援金を受け付けておりますので、みなさまのご協力をお願いいたします。

ボランティアセンター 伝言板

お問い合わせはこちら

TEL 023-645-9233 FAX 023-645-8015
メール voravora@yamagatashishakyo.or.jp
受付時間 平日午前9時～午後5時

第38回 ボランティアアスファルト 傾聴講座

傾聴力を高めコミュニケーションの楽しみ方を身につけてボランティア活動に参加してみませんか。

開催期間

令和6年6月5日(水)～7月31日(水)
毎週水曜日 午前9時30分～午前11時30分
全9講座

内容

①	開講式・福祉講話
②	色彩心理セミナー
③	音楽療法体験
④	傾聴とは(入門編)
⑤	傾聴とは(応用編)
⑥	傾聴とは(実践編)
⑦	車いす体験
⑧	視覚・聴覚障がい疑似体験
⑨	知的・発達障がい疑似体験・閉講式

会場 山形市総合福祉センター

対象者・定員

ボランティア活動に興味があり、全日程参加可能な方 20名(先着)

参加費

3500円(ボランティア活動保険代)

申込締め切り 5月17日(金)午後5時

申込方法

Google 申込フォームへ



山形市手話ボランティア養成講座

聴覚障がいやその方々の生活及び福祉制度等を理解し、日常会話ができるまでの技術習得を目指します。

開催期間

令和6年5月15日(水)～令和7年2月19日(水)
毎週水曜日 午後7時～午後9時
全40講座(祝日・お盆・年末年始を除く)

会場

山形市総合福祉センター 3階会議研修室1

対象者・定員

山形市在住で、初めて手話を学ぶ方。
また、8割以上出席が可能な方。20名(抽選)

内容

厚生労働省手話奉仕員養成カリキュラムに沿ったもの。

参加費

3,300円(テキスト代)

申込締め切り

4月30日(火)午後5時

申込方法

Google 申込フォームへ



やすらぎの里農園 利用者募集

社会福祉法人妙光福祉会やすらぎの里金井(柳生弘充施設長)では、地域貢献のひとつとして、山形市内にお住いの方々に施設内農園を開放しています。農作業を通じた健康増進のためにご利用ください。

利用期間

令和6年5月10日(金)～令和6年12月31日(火)

農園

ケアタウンやすらぎの里金井敷地内

対象

山形市在住の方 区画面積 約10坪(20区画)

利用料

無料(年1回耕します)

申込方法

ハガキに①氏名 ②住所 ③電話番号
④農園利用のご記入の上、左記郵送先まで郵送。

郵送先

〒990-0878 山形市内表東1番地
ケアタウンやすらぎの里金井

お問い合わせ

TEL 023-681-5711(担当:西田・水戸部)

やさしいきもちを

ありがとう 寄附者紹介

みなさんからのご厚志に対して、心より厚く御礼申し上げます。ご寄附につきまして、令和5年12月1日から令和6年1月31日までの分を掲載いたします。(敬称略・順不同)

山形市社会福祉基金

- ・(有)ハーバーコーポレーション
- ・亞呉屋 山形本店
- ・めん蔵+GOMAZO
- ・(有)真如苑

山形市善意銀行

●現金預託

- ・若草スポーツクラブ
- ・多田さき子

●物資・労力

- ・(株)アイランド1円劇場上山店
- ・(株)エアテック山形支社
- ・三井住友海上火災保険(株)山形保険金お支払いセンター
- ・東日本電信電話(株)山形支店
- ・山形県中部郵便局長会
- ・(株)感動ハウス
- ・(株)クリーンシステム
- ・(株)ニラク吉原店
- ・高橋エヨ子
- ・匿名(6件)

寄附および賛助会員の募集

1つ協力ください

恐れ入りますが、次の連絡先までご連絡ください。必要な手続きをお伝えします。

TEL 023-645-9230
FAX 023-645-8015

会費

個人	三、〇〇〇円以上
団体	一〇、〇〇〇円以上
法人	一〇、〇〇〇円以上

市民の皆様から
いただいた声を、
ひとつひとつ大切に。

4月

たくさん感想をいただきました！
その一部をご紹介します！

●子育てをしているので、新しい子育てサロンがオープンした事や福祉センターの児童遊戯室が再オープンした情報を知れて良かったです。これからも楽しみにしております。(30代)

●地域で行われていることに触れる機会が意外にないので、なるほどと思いつつも見えています。皆様の活躍には頭が下がります。(60代)

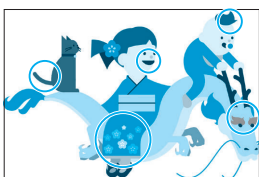
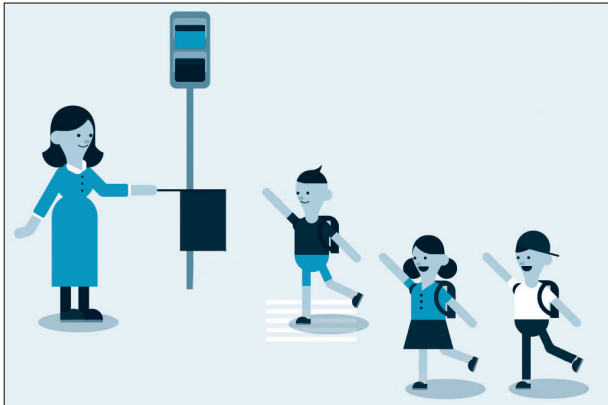
●こども食堂に行ってきました。とってもおいしいご飯とゲームで楽しかったです。また遊びに行きたいです。(30歳)

●掲載されている写真の笑顔が、みなさんとても素敵ですね。今年も笑顔のあふれる福祉が実践されるといいなあと思います。(50代)

●年を重ねると特にやわしさに気付く毎日です。ありがとうを口ぐせに実行したいと思っています。現状です。(80代)

ちがうところはどこ？

上と下の絵で5コのちがうところをさがしてね！



- ちがうところはどこ？
1月号 (vol.179) 答え
- ①女の子の着物の柄
 - ②女の子の口
 - ③赤ちゃんの髪型
 - ④猫のしっぽ
 - ⑤猫の眉毛の色

クイズに答えて Present プレゼント!

山形市
総合福祉センター 1階
軽食喫茶
「ふれ愛」お食事券
抽選で15名様

クイズ：山形市内にある「ちょっとした支え」が
まとめてある冊子の名前は何でしょう？
ヒントは4ページを見てね。

山形市○○○○○○ガイドブック

●応募方法／クイズの答えと必要事項を記入し、
ハガキまたはメールでご応募ください。
当選は発送をもってかえさせていただきます。

●宛先／〒990-0832 山形市城西町二丁目2番22号
社会福祉法人
山形市社会福祉協議会あて



●メールアドレス
voravora@yamagatashishakyo.or.jp

●締切／令和6年4月30日(火) (当日消印有効)

- ①クイズの答え
- ②郵便番号
- ③住所
- ④氏名
- ⑤年齢
- ⑥電話番号
- ⑦「しゃきょうだより」の感想

1月号 (Vol.179) クイズの答え 『やさしさ』

【p.4】



【p.3】



【p.2】



【p.6】

